展」を開催します。木工作、

うと、「木と暮しのふれあい

暮しの中で木を使っていて

グ、②タイムス2号等を切り 口とした事業所対策課題、③

間づくり)を軸に発展させて いくことに変わりはありませ

群会議オル

この秋は①

**ふれあい展** 

日(土)~14日(日)10時~

が拡大月間の訴

ます。 [日時と場所] 10月13

木製品の展示販売など行ない

分会定着の方針、

を打ち出し

秋の月間は1年間取り組ん

増やし、

組織総力戦で展開し

組織内外に組合を語りつく 集め、どれだけつながれるか、

し、運動の当事者・協力者を

後継者世代の任務と役割及び

16時、東京都立木場公園

の大運動がこ

す。また、仲間のつながり夏 体的な行動が実践されていま

業所関係強化、人づくり・仲 組織活動(群·分会強化、事 課題も異なりますが、3つの ています。到達により支部の

世代の多くの仲間をどれだけ 課題を克服するときです。全 であり、明らかとなっている できた活動到達を活かすとき

実増を目指します

を築いていま の月間の土台

中村組織部長

対話で総力戦を展開

かかりました。各支部では具

http://www.tokyo-doken.or.jp/

、購読料は組合費のな

(年間購読料 千八百円) かに含まれています)

五十円

第2258号

東京都新宿区北新宿1-8-16 東京土建一般労働組合 電話03(5332)3971(代表) FAX 03 (5332) 3972 発行人・編集人 三木

# 印刷部数1万2200部

# 全分会足並みそろえ

# 府中国立



多摩西部支部と府中国立支

分会)、「やるっきゃないよ

大成果を報告。多摩西部が82 ガンを披露し、持ち寄った拡

40代のメンバーが頑張れるよ ため分会の活性化を目指し、

へ、府中国立が56人の合計1

上多摩西部支部)などスロー ょう!!」(昭島中央分会)(以 掛け合い拡大するのは今でし

人支部を復活させたい。その

長は

仲間づくり、達成目指してガ

ンバロー」(中河原分会)(以

上府中国立支部)。

「年間拡

間をスタートさせました。 38人で勢いよく秋の拡大月

みを語ってくれました。

いきたい」とそれぞれ意気込

分会の中で引き上げて

3500人を堅持

スロコンは派手にコ



間づくり」(鶴代分会)、 も皆で仲間を増やし、ワイワ じっくりのんびりいこうよ仲 表明が行なわれ、「あせらず イにぎわう北美分会」 両支部の各分会による決意

川市タチヒビーチで開催しま が参加しました。雨が断続的 でしたが、両支部で694人 たが、人工ビーチを活かして、 した。合同で開くのは初めて る企画を用意し、家族ぐるみ ヒーチフラッグ、スイカ割、 に降る、あいにくの天気でし )、大人も子どもも参加でき ムレスリング、抽選会な

陣式」が開催され、 の仲間が参加しました。 ーで江東支部の「秋の拡大出 9月6日、砂町文化センタ 江東

拶しました。 500人を堅持しよう」と挨 もにがんばることが大切。3 度は各分会に行って仲間とと 出席した活動家の皆さんが今 大木委員長は「今日とこに

の声、多摩テクノロジービル 働者から「助けてください」 火災では仲間が犠牲になりま

に変えていきましょ ります。今こそ組合 が求められていま す。この怒りを運動 者を守る月間でもあ

132人 半期実増部門達成の4分会か 成の7分会から砂中分会、上 あった分会を表彰。春の節目 これまでの拡大行動で功績の ら南砂分会が代表して、委員 標6%と実増の2つの部門達 長から表彰状と金一封を受け 秋の月間開始にあたって、

ャッチ・ザ・フラッグ 新し スローガンコンテスト。「キ い役員の発掘をめざして」(深 出陣式のメインイベントは

> ツパ ことながら、白塗りの顔、カ 七 名木分会、女性の会が優秀賞 参加者の投票で深中分会、小 題を込めたスローガンもさる を受賞しました。 コスプレで会場は賑やかに。 魔女、お化けと奇抜な (深三)など分会の課 「少数精鋭から多数精

りは9分会から21人で、江東 支部はスタートダッシュを決 この日の拡大成果の持ち寄



- ガンコンテスト優秀賞の深中分会

ないだろうか。

20万分の1地質図を公開 置がわかるようになってお 況を理解してこそ、合理的 報を駆使して危険度を確認 仲間の生命を守るため、情 出している。自分や家族、 かは、自治体が出している などがどの範囲で起きるの かがわかる。地滑りや津波 り、揺れやすい地盤かどう し、地質構造や断層帯の位 ■産業技術総合研究所では な震災対策ができるのでは 東京都では液状化予測図も る。建物倒壊や火災の危険 ハザードマップで確認でき してみよう。まず足元の状 及は防災マップが詳しい。

# 多摩西部

合同で694人が決起 り月間・決起集会BBQを立 部は9月2日、秋の仲間づく

で交流ができました。

し、組織人員の回復から1% ていきましょう。そしてみん なで決めた目標を必ず達成

現勢回復と1%増勢めざす

一个村隆幸組織部長 内3-2現場のパワハラと労 立競技場の過労死自殺、丸の 実態は後を絶ちません。新国 建設産業を取り巻く過酷な たちの拡大運動」として秋の 月間を成功させましょう。 すべての仲間の結集で「自分 に目標の50%をめざします。 %) となっています。9月末 点で868人(拡大率0・75 全都の拡大数は9月13日時

> ことなく、足並みをそろえて 織部長は「全分会が出遅れる 摩西部支部の木下和成組織部 目標達成へ頑張りたい」。多 中国立支部の松本勇一組 「来年1月には3800

> > ■北海道胆振東

るぞ!そだねー!」(砂川分

入目指して、<br />
全群あげて頑張

って」(けやき分会)、「声

「けやき、はんぱない

知られていた。 地滑りを起こした例などが 栗駒山の脆い火山堆積物が の岩手・宮城内陸地震で、 れた。 過去にも2008年 秒以下の極短周期の振動に すく、揺れの周期が0・5 命が失われた。厚真町周辺 より地滑りが発生と推定さ 火山灰土は地震動で崩れや に堆積している軽石を含む 発生し、貴い人 町では地滑りが 部地震で震度7 を記録した厚真

重要なのではないか。 ればならないが、私たち各 が的確な情報を提供しなけ れていたのか。国・自治体 の教訓がどのように生かさ 地震の時にも液状化が発生 で家屋など多数の被害が出 していた。過去の地震災害 たが、2003年の十勝沖 ■札幌市清田区では液状化 人がまず関心をもつことが